なる輸入税のため商取引不堪北側道方側に於ては高率

一、右財源は受債に依も赤字大するも止むを得ず 大するも止むを得ず

結果権力充實を計り財政さ

工作は先週で一派の査定終りて根京十五日後帰頭)大戦者を計局の明年職算編成の基礎を計画の表現者

等は暴落し気軽市場に於るマ 個強の聯盟並に軍縮會績稅退 の軽が雪地に述するや獨強債

最後決定は

ルク相場

だったので、電子も鈴子もちよった女中が、選具の出来たことを知だったので、電子は飲めて電子ち上がつて舞籃のがへ出願けて行ってるたっと、京子は改めて電子ち上がつて舞籃のがへ出願けて行ってるたっと、京子は改めて電子ち上がつて舞籃のがへ出願けて行ってるという。

年度に労盛する

ひは九年度の食然増收を完して、お財源は条債に使り赤字

各者の復需要求の折衝を労盛 ・ 一部では一部を開催するが右等職は一遇 ・ 一部を開催するが右等職は一遇 ・ 一部を開催するが右等職は一遇 ・ 一部を開催するが右等職は一遇 ・ 一部を開催するがお等職は一遇 ・ 一部を開催するがお等職は一遇

新京日日新門社会 業 部

知れないわし

あたしには今度が最後の葬職から印度の少女が、響響令を呼吸しなことがなくなるのももう直よ。て暫らくしてから、既子の扮しなことがなくなるのももう直よ。て暫らくしてから、既子の扮し

くの変があったけれど、そ しとはこれまでに、するぶんいろ

七二八三町笠三(節連条三東)

「ねえ、配子さんのあなたとあた

「競技の……」

いつていき状

に離けられたやうに胸苦しくなってであると、 だ子

を整

北日本汽船林式曾

國防電の新規要求は蒲州

すら等の慰悟事を現出せり おいて 大き 関連の 原料に供給して 大き製造の原料に供

さりも 瀬井魚に多きを考慮するこうは鮮魚に免さを考慮

「東京十五日韓國州」明年度 ・ はない 高橋 職相が 國防費を ・ はない 高橋 職相が 國防費を ・ はない は未知数であるが ・ はない は未知数であるが ・ はんさするものの如し

解無人致量激減せり、乾魚及 相具繊維、地の強、類の最大 をは三割以上に常り満州園 合は三割以上に常り満州園 合は三割以上に常り満州園 をは三割以上に常り満州園 をは三割以上に常り満州園 をはご割以上に常り満州園 を記なからず、今後の福州 国調報役改正に於て中下級の 関調報役改正に於て中下級の は為ない。

を日本より輸入しつこありする棚干魚類はその大半

由来源于魚類は満州災人の

の(税番五一二)油売紙(税して白色又は築色したるも

を感じてるるもの多数あり、 と感じてるるもの多数あり、 内心不満 おに及ばぬきなし、 内心不満 おに及ばぬきなし、 内心不満

り實施する事に決定した。而以際語の結果愈々明年一月より政部は實業部其他関係各部

栗板紙 (税 五一〇

6111)

然だが。この非常特に調合政

行ふ事に立法院で決定したが分五厘。長低無税の範圍内で

『上岡十五日発國通』 南京政

して開會政治を挑談するは常

希五一七) 包製用紙 (税益

ここ少く一般大衆の需要請別域は海岸線に恵まる

五厘程度に引下けを塑室す

鮮滿貿易を阻害するここ表 著しく不利の立場にありて

「東京十五日後國通」政友會 では開會政治擁護さ外交平和 では開會政治擁護さ外交平和 後難で、鈴木總裁を中心さす る驚首脳郎の右計畫に全員必 かしも之を支持せず、織員さ

輸入稅

支那の外米

需要増大するものにして中野菜の快乏する時には其の 中間に位し殊に冬明に於て

如誠様 は五割乾 胎 目や乾改上に終て乾魚及燻風は十

割の増率を行ひたるた

にして日用必需品を稱し得以上の紙類も何れる廉價品

べく輸入税資時割合は原質

されてゐる

磁器

海外に飛躍

はお気の膨よ

氣線でいるけれど、あなたなんか 一部子もちよつと前に落ちないりの方がかへつて舞്へ出てゐてなことはなかつたやうねえ

名古屋陶

豫算方針は

本年度同様か

來月上旬閣議開催

磁器輸出組合は十一月一日よ 対を受ける形勢なので日本陶 では猛烈で反

が附いている時かよっしかしからませらよ

たしなんかもうそろり

(こんな役 『鬼に角折角果れたんだから食べ

「いえ、何く致しまして・

あつてい

と、京子は影笑ひをしながら、

て見るとちよつと一つ食べたく

メリカの常業者に脅威を與へて海外市場に質出され味にアでは日本陶磁器が開安に乗じ

■ 一部の増税要求は昭和十せる部分を売てる ・ 世の部分を売てる

りアメリカ向け八品目の價格 統制を世施する事さなつた

は思はないわ

られさう氷く舞踊へ出てるやうと

でつまみ上げた。

東京}朝日新聞

度それをたべてゐるとこ

なつちゃああたしは

らいこれか

といひながら自然をぬつた指先

華民辺は民國十九年の開税

のみ税率半減せられたるも特通中刷紙及貨間印刷紙及貨間印刷紙を設定したである。

のが常盛であるさ玉張してる職取し、麓の窓向を進首する異議機裁さして崎繁の内容を異議機裁さして崎繁の内容を

税を賦課することさなつたに小麥粉に耐しても同様短入に小麥粉に耐しても同様短入

在二六五)昆布(税番二六七)

帝二六四)乾蝦以小蝦(稅二六二)乾貼員內吃蛤(稅 けざる其の他の鹹魚(税番

鹹練(税番二五九)別號に掲

三割三分大連にて挿物せら群にて掃物せられるものは

ろものは七分代里ご云ふ

海産物類

も黄海に牛褄するものが朝地にあり即ち鮮魚にて何れ

権入に仰ぎ居るも民調十九 参請品にして其の大部分を 参請品にして其の大部分を

量小にして経営に便なるが 特帯減せり、由来本品は形 の増率を行びてより輸入数

も従債七分五厘に引下ぐる

七分の魚税を納入すれば足

るを以て非常なる有利の立

機績洲國領海内産のものは

遊説よりも

政府に進言せ

政友曾部内の聲

は來月中旬さ見られて異る

る輸入税七分五厘營口其の

に奮り大連附近の間東州に

ため密輸入を誘致し易し、

に通ぎ輸入阻害の默認にあれ、生活必需品にして高率

に引下げを要望す 徴減せり故に從價一制程序

最後の舞道(九) (百四十四)

「え」、最後の舞歌から知れな

でいき返した。

京子は冷たく落ち着いた際でさ

あなたにも

1

石 間合せは開日

門月

いつたかと思ふと、不関気が付

日) 日士日十

2 個 一 8 0 2 mm の で 2 mm の で

珠玉を碎っ

日

日

吉

井

高根秀

治盡

神中氏みはは語三三〇〇帝中名在社 一回金十四年

美妓十數名 をかへました

内地仕込みの腕揃ひの新妓

會席御料理

賣

中

0

にきつき物議足をおあたへ致します

新京商工會議所議員會から 正建議

當局に要望の内容 上の見地より高級品に属せに関する社會問題なり、以

魚は原價の三割三分の高率率は依然さして朝鮮産の鮮類は今次改正を見たるも税 率に從價五分程度に引下ぐむ角産物類の輸入税率は一 あるを以て從價五分程度に 語要を阻みつもある現状に の三割以上に需り生活必然

上けられ、ために輸入数量とけられ、ために輸入数量に対す、一割七分不厘より三割に引 調味材料(發香]九

あのがへ配つていった。

自分の部

御來診の方にのみ治療致します

新京吉野町一丁目十一番地

いたやうにっ

P

け

ど。秘藥

「それぢゃあ失き

五、日本酒(税香三七六) 「コユヤフク」ワイスキー」「コユヤフク」の照時は従量税さなし苦るにも何らず日本酒のみ様人にも何らず日本酒のみ様人 するものなるが改に民國十されや寡も日本人のみ需要日本酒は中華民趣には需要 り一方洋酒の(ブランデー) 『何うこの数はの少し輪れぢやなったからに見かりながら、 京子は自分の姿を様 ある、お目出たう いしと しかしよく似合ふわ

からちよつと同情するやらに、もっな役が適つてるるのよ」 変の上ではさりげない調子で、たったではさりばない調子で、そのには呪ふやうな情恨の色が、あのがあらさまに現はれて来たっが、言いからさまに現はれて来たっが、言いからさまに現はれて来たっが、言いからさまに現はれて来たっが、言いからさまに現はれて来たっか。 となお婆さんなんだから、汚い うこちやないの」して

ものを回けて寄越すなんて始めて

造金銀金銀

大三條第9世五 大三條第9世五

カフェー

消防総済入

料和理洋

京染洗張專門

電三七三三番

親切な薬屋は中央薬店

ガルーの 加藤葬儀社

入

醫師

新京祝町二丁目 新京祝町二丁目

甲刷一三方は大会場である。

造製

大統領 五 長野商會

英、佛、 ボルド、

教師佛英學院卒業 露語教

寛城子ボルド、 授



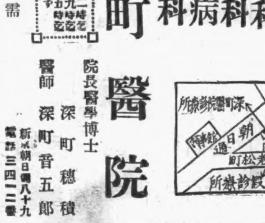
傳効果絕 ■満電バス廣告開始 見よー日の衆容一萬余

御申込みは只今……御報社員参上

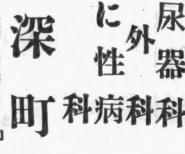
満電公認新京バス廣告社 Ŧ. 沈 假事动听日本循道

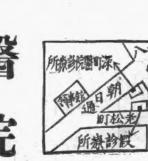
滿電パス内 電話

露披院開成落院醫町深



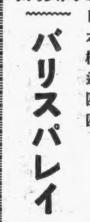
診療時間 內特小泌皮 字診 住設 年後二時より午後五時玄 年後二時より午後五時玄 急患は此場にあらず 九時富

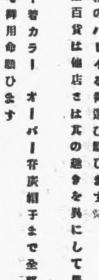


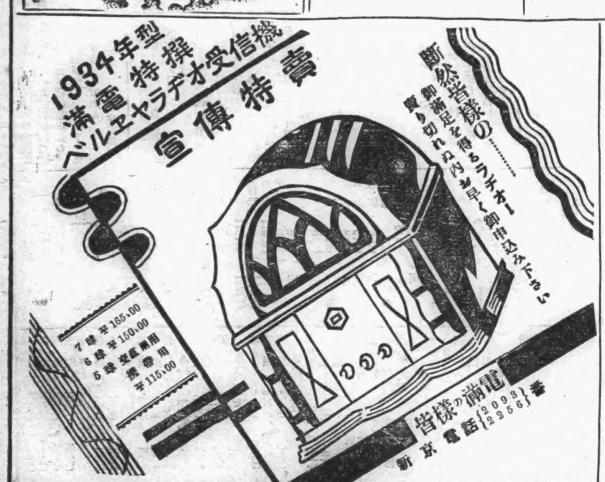


店皮では古い 動物類から詳 洋洋毛 服品皮 部類商 0 本楯 U

イを御利 用願ひます 神進い U * 7 9 を則 2 5 E







響反大に國各 然果 獨 全歐洲を動揺さす

聯盟事務局は俄然緊張=

今や昂奮

(可需物便等遭三条)

121

主張 效果なき軍縮討議を 延期するに如かずさ (ジュチーヴ十四日韓國通)ドイフ政府より軍縮會嗣脫退 機額すべしこの意見が有力だが、又一方には此際 米。佛其他主要各國軍權代表と警機職を相談するここと の正式通告を受取ったヘンダーソン議長は今更 なつた、一般にはドイラの脱退如何に拘らず軍略會額を の如く常感し明日は日曜日にも拘らず英 苦慮する列國 する紡も多い。終も慣骸してゐるのは小協的試御

日七十月十年八和昭

ものださなしてるる、フランス何はドイツの脱退によりけるドイツの敷々の大失策にも比すべきで何れもドイツ今回の暴撃は大戦當時に於 こなるのださ主張してるる。 朝間事務局では各郎下は島に還つてヴェルサイユ條約に從 層するこさなるし、 叉軍縮條約も四國條約も總べて元ドイフの軍権均等要求に動するフランスの護步は無効さ 員さ各國代表並に新聞配者で騙はひ昂奮の雰圍氣が開動 の渦巻

一國代表ら對策協議

米國々務長官談 個めて簡單に左の如く回答を担より軍縮會議院退の通告を

「タシント四日發展地) 米減々粉長官ハル氏語る 環通の聯盟並に軍縮會刪別 地通告は全軍縮運動を阻碍 である。米域は永まに直り である。米域は永まに直り である。米域は永まに直り をなし且つ外交的交渉に於

各国の意見を徴するものき観 个後も軍縮 に努力

引上けた。これより先獨逸り 日夜あつさりダユテーヴょり

日

下の所名代表の考慮してゐる。目は後の新形勢に對し如何に處院退を等ろ歡迎する程だが脱

の所み代表の考慮してる

たださ云ム煮見が有力であ をれに編逸の参加を求め 適需な壓迫を加へ受諾させ ものが最も可能性のある力 とのが最も可能性のある力

約を、出來得べくんば軍備交渉して相互的に不可侵貸第五には各國個々に濁逸さ

するため急遽四ヶ崎疑約加盟 の新情勢に善腐する料策を請 の問題脱退により生じに歐洲

京

譲步

のでドイ をしてった

を英米の後押しで多大のなが、またのではドイツの事情でプランスではドイツの事情でプランスではドイツの事情でプランスではドイツの事情でプランスではいる。

「ジュキ

五日舜國通)

も實行するの堅明を附してて軍縮條約を纏めて何時で

第四にはヒフトラーに對し

―興論も俄然悪化し「ドイフ

勢力のるき操像されるムラ

るるがイタリーは反射して せる右案に英米は贄成して

せしめ解决家を見出すこと英佛米伊の四級代表させ商

條約の提唱者たちムラソリー がして完全 なる 低立に 略つ が」 さ言ふ意見に傾いてゐる だ」 さ言ふ意見に傾いてゐる

で右案は英副が支持して居

この態度だが同首相はドイフ

日

国

フランスは右を主張して 伊に訴へるこうで特に

世るにより四國條約の第三 のでは獨逸は既に關盟脫退 のであるが佛國

ンダーソン氏は本日英米佛伊 る、敷れにしても軍縮額及へ を、敷れにしても軍縮額及へ 関の背離を

佛國にさりポーランド

軍縮會議脫退

外相議長へ通告

此の方法は覆逸の希望だが 制限係約を締結する

する由

逸の軍縮會翻脫退を正式に通宵した「ジュチーヴ十四日番園」の「獨逸外相ノイラート

第一に軍縮對策には英外相

日獨提携を

新

の非武装地域の保障機たる際間悪事會でラインランドの非武装地域の保障機の通用し

格に對する努力を機能する た、だが米額は今後益々軍 た。だが米額は今後益々軍 我經濟界に てる事に努めて来た。而も ムワークは孤逸の

償金問題にしても現在現實もうが、例へばドイマの賠經費界に影響して來るであ 大である之が延ひては世界政局に及侵す打職は勿論甚 にさつては直接具體的影

五相會議

(東京十五日養護通)強強の の影響大なる故之が真相を 関査するやう齋護首相より廣 田外相に命じたので明日の五 田外相に命じたので明日の五 田外相に命じたので明日の五 を報告するさ共に帝尚今後の 外交方策に試き決賞を表明す を和古するされて帝尚今後の

ら見も角。ドイツが支排をに之を支排はれてゐるのな

停止してゐるので之がみほ

影響ない

組上は賑はう

獨逸脱退を中心に

海軍統制に重大影響及ほし大 水井拓州が若機機裁を訪問し 水井拓州が若機機裁を訪問し

角飾相の態退より内閣に累を

■三十三名は十五日午前十時 を予定山上縣以下滿洲噴武官 を予定山上縣以下滿洲噴武官 をの派遣された奉天省警備司

物 11元00 11元00 月二七日限 十月七日限 付 11元000 値 1元31室

1000年1000

Ħ

▲大連金鈔票

1109

親される、おに飲き葉山別莊 調すべく五相會趙は前より重 米各國は図家主義へ向ふべくが有名無實になつを以上は歐大角線相より聯盟や軍縮會語

ユチーヴに於ける劉逸代表部(ジュチーヴ十五日の國通)ジ

受地するや柳盟器局の大狼狽は本國政府の聊盟稅退の報を

を尻目にベルリンよりの訓

聯盟の狼

狽を

尻目に

ドイ

イブで今回突如聯盟を脱

為の遺憾

在る松岡洋右氏語る

盟は欧州県協の妖機であつり出土日本が脱退したので引

盟院退に何し次の如く語る (東京十五日軽諾道) 日銀駅

首祭明したことは我國財

0

和出する模様である

(寫異は水井柘相)

第二回 第一回

六日孫談會昭上贺問中家見

武官團

大連を出帆

では欧洲及び世界平和のS 遺憾である

内少壯派は不満の窓を有し、 なる」 き答へた、右に関し驚

▲上海日本向 (0400

先三二一

▲大阪棉花

深井副總裁談

れに對し「非難を蒙るは死

を請うた。

香港丸で大連を出験した

關東軍の事變給與

當分撤廢せず

出安岛引

000 E E E

▲カルカッタ解校 高端比(公立 大連特産

明年度豫算に要求

執り必要に題じ臨時委員を任品別さ地域別さの折衷主義を

▲大連燈台向

出一二十現 來月月日物 碣限限限

大連上海向

樹立すら方針である

空の交通

第一回

二一<u>二</u>二十袋 月月月月月 限限限限限

三三年 三元元

報告を招くまで實見の發表 何れ帰京の上話 東軍の事變給與を擁護する如 東軍の事變給與を擁護する如 果繁茂明後の狀况によって陸 たので一部方面では今秋の高 たので一部方面では今秋の高 たので一部方面では今秋の高 ッ代表本國 引上ぐ す所も診くない

を軍縮會議幹部會に提議す を軍縮會議幹部會に提議する費下 世界平和の

く観覧情勢に影響大なら故と観光の脱退を新聞で見たが

若槻總裁 とう 0 再聲明

現下 の情勢微妙なるに鑑み つひに我を折る

て加東軍の給與を平時に促すので随つて近く事變を解消し明年度豫算に要求して居るも

人事往來

豆豆

か如き事は何等考慮して民

△8下腸ョ聰內務聯長 日午前七時來京 日午前七時來京

+

錢豆品五

に於ても特徴するものさしてにしてこの財況は大体明年度

の軍事行動を執つて居るもの四、五萬を背し全然戦時同様に居る組く瞬項軍は尚日明して居る匪域数のみでも明して居る如く瞬項軍は尚日

(東京十四日 軽減値) 設近民 の必要上層視聴は飛行機二豪 を購入し空の取締りをはすこ でになったが一期事あれば帝 でになったが一期事あれば帝 でになったが一期事あれば帝

二一十二十現 月月月月月 限限。

▲大阪株式

0411

EAL I

各地市場

し陸軍無局では從來競度も資

に第二次聲明を發 る聲明が除りに海軍其他各方面に波紋を投げたので十六日更 意外の結果が發生 (東京十六日發國通) 若槻民政黨總裁はロンドン條約に對す てるさる圖り難いので再聲明中止に决したてる筈だつたが、微妙なる現下の情勢では

機首相に相談した結果、南磯・統制上十六日の演説取止を齎

於ける演説が意外な反響を呼

学毛、彼、石油等の大量商品 中主、彼、石油等の大量商品 中主、位、石油等の終了を待ち 日間間に入り棉布、棉花。

を練る 貿易伸張策 通商審議會 海外經濟 8年前八時四十分のルピン 經濟欄

時より十二時迄

釈京ピル三階三四號

名を要す

る男子固定給あり但し確實なる保證人二經驗の有無を不問廿五歳以上身体强健な

外務社員募集

▲銀塊及爲替

右募集す至急來談の事

^{社風}新京賽馬俱樂部 事務所新京富士町五丁目大

馬從事員募集 日給國幣一圓

1 通道ホテル さ桃師権問題について自己のの賞員懇談會でロンドン條約 極力中 重十 問題は名古屋に終ける演説で息に所信を述べる警の若機總裁は **分影響を懸念** 止勸告

する旨正式に通音した台、柳 開脱 退の件についてッ政府は十四日聯盟事務局に 一般事 縮倉間を脱退

が正式に聯盟脱退通告を提出したか否かは不明は罪に斯る報道が傳へられてゐるものの獨逸政

大使より十五日外務省に達せる公司によればする

永井大使の公電

□東京十五日發

永井拓相

から

利を休むこさとなりますから御諒承顧ひます 十七日は神智祭につき恒例により同日夕刊 および十八日朝

神省祭休利

三十名 月月限

二一<u></u> 二十現 月月月月月 服限限限

으 그 그 그 요

を事さなつた。右は名古屋に を計画がロッドッ條約失敗の を計画がロッドッ條約失敗の を計画がロッドッ條約失敗の 概念であるから す要なし、

ソ聯の彈壓 獨逸人に下る

\$2000 \$0000 \$0000

各機關雇傭者追放

人 對し一質に減り退去を命を機構に延備されて明ら製造 を影情するものさ数らいる名機器に延備されて明ら製造 を影情するものさ数らいる(ベルリン十四日教護通)ソ じた、製造人技師の退去使ソ

し日浦、廃り街らして高速 なるこごは明白で練別時で には今後の値際情勢に返

9 大十七百八千三

しむるには之き歌曲

央したさの6番にイタリー政 された結果聯盟を脱退するに での10世界の10世界の10世界の10世界が軍権均等要求を担否

一校的好 を寄せてるたイタリー 前は偏度に時間しムプソリー

アイフの動器脱退の程を受けても満州國 こしては別校 衝動はうけな、ドイフの脱 関連な常然の成行で自座存立

體存立の價値の大半を失つ

イラの説

したの如き見録を持つて居る対し極めて冷靜なる態度を持

ロッパ諸とが依然偏東の思

あるが故に單なる化登に過 の國防安全観に基くもので の問い安全観に基くもので

更らに强固に

遠藤總務廳長談

歌を続いて苦み観嫌で有つ

ぎない

カリ

の輿論は

議別x則の見解さして左の如 職院退につき遠職権務職長は

利不條理なる態度は開盟自 をが既にその時聯盟の無批 もが既にその時聯盟の無批

が狷逸さ提携して何事か 、所る関論に贈みるに日に一致を見て居る

ン方面に於て行

(B

(東京十五日季國通) 獨逸今

するさ云ふ事に國編は完全観念から獨自の政策を決定を開きて云ふ別信の知道は受極できる別信の

理由である

て又獨逸を聯盟より逃した

が日本の難機はロンドン係あらうさの難論は日獨揚機

日満提携を

ドイ

ツ

0

脱退を聴く

火)

氣にやむ歐洲

わが外務省の見解

脱退を横さして世界各場のあであらう。またドイツのちであらう。またドイツの

ドイフの期間脱退後の一般 は充分監視する必要がある 株にドイフは満洲値にさつ なは特重の大宗大豆の最大 を入園であり、目下満州大 でポイコット政権に出せて でポイコット政権に出せて

(新京十五日義國名) 基野財 議門法財界に及ぼす影響に飲 いて語る。 星野司長談

對滿貿易は して行きたいであへる

相よの松田氏に對し中止動告

計画を樹て場合に使つては商 中度。英領殖氏地の地域別に 中度。英領殖氏地の地域別に 中度。英領殖氏地の地域別に

新京出張 出張 新京出記

(面談午前中)

女中數名入用

ふ八月一日から工費五千間で

「奈篤な町民の寄哨により去

「大和通信出別は武稲の加

「大和通信出別

「大和国信用別

「大和国

和通派出所

まする

室町校父

さて何うし

合計二千大百十二名である

内地なよ丁坪稻穂實り、中州非殿で盗拝式を行ふ

兄會

る。商業州校からは飯田。北 道場で奉天野科大事劍道部對 を新京軍の武道試合が行はれ

に效外電車は捌員さ言つ紅策點々さして戸れ放せ

十五周年記念様しを企てもる。第一十五周年記念様しを企てもる同校を開発してはれば校は創立ニー

木椋S五選手

こなつたので天間丸に限り十たが最近水深氷憩も稍々良好

八日大連磯肌より毎航

各航路は塘沽までに止めてる大砂汽船では白川泥塞のため

らのでこれが打合せをなした

算き遺肖

今晚南行

津まで

題がするこさとなつ

た調子である早くも寒気 を帮切る新京では郊外散

柔消選中派遣

モダン大

りである

外動院督松職等部補さ決定す

近道試合

嫡洲量旅館に投宿した

天潮丸、

津へ遡航

けム商業校で

あすの神

のだ、なほ同氏の養任は同署 原種列車で赴任することにな が発列車で赴任することにな

終了後科亭曙で盛大なる懇親

状が発せられた當日奉式に り日備各界人それる「に案内 落成脱賀式を乗けるこさも

行し且つ事務室の引起をなし機四時三十分から落成式を奉

ち大越兵司内府富雄の開選手戦には蒲城運動部新泉支部か四回州州系辺順体優将旅母割

かかり二階建で非常にモダレた帰滅出所は新川署の役計に

を派遣するこさも

なつた

ないがせめて西公園にで聞きし中れるこさも出来

驛手小荷物

引渡所の移轉

列車ホテル

半期泊り客

新京牌手小荷物取扱所で

四十五分智家同午後七時か6 功力等典氏講演

を楽たし事變前単三名の修科

落成式

通0原洋拓植株式會社

東拓支店

師會生る

骨一体南行、見効りませっ十六日午使十時費列車にて

官は、本日年前九時選『ハト』

宮眞は十六日午前十線兼行された軍机令官々邸上棟式圓

兵馬校。

幼年郡校も白名に對し一人の試験能である

の弾定のあるから十二月十五なほ同工事が十二月十日まで

もになった 動泉商業學校で溝頂をなすこ

は帰紀同場所で荷物

門田警部補赴任

初代會長に就任諸般の審誦を京醫院歯科醫長毘野八千代氏京醫院歯科醫長毘野八千代氏京醫院歯科醫長毘野八千代氏

あつたが竣工を見たので來るは新京支店の総物を新楽中で

キー京劇版行

レヴユーダンサ

一十日二十一日に直り盛大な

引渡事務をごるま

官事校志望者は例年の十八倍、一萬四百二・(東京十四日發國通)非常時日本を反映し

一萬四百二十二名に達し

本年其陸軍

を対しては、 を対しては、 を対しているのでは、 を可しているのでは、 を可しているでは、 を可して、 を可しているでは、 を可しているでは、 を可しているでは

時でろ泥酔のまで帰宅し、夫 中もっ(二六)は十六日午前一 内縁の妻科亭さであき仲屋衙

非常時日本の反映

372

(8

高附を得た同會ではこれの内 四千國金の

長川脂の管である。 を単行するが脳東軍よりは軍 の熟誠なる

約二千圓を投じて軍用編育成に献納したので開東軍では公に献納したので開東軍では公三千圓を降軍に一千圓を将軍

圖

十羽の可愛いい我等の通信組

山間商員から十二日同課へ居在病名不明の流行病の眞相関である十一日同地へ滅遣した正常のため奉天省養務總術生課をいる。

陸士志望者

例年の上

所を設けるダンな育成舎を建

病調查

彰武流行

北大邦里の部落に於て全村村長を鮮人一名さが野祭本村長を鮮人一名さが野祭本村長を鮮人一名さが野祭本

會は十五日新示射撃場に終て自続成された端州職友會の第一結成された端州職友會の第一

3

ぶろき

仲居さ

のこりの一千国にて約五

うすべく育成しつもあるが來り非常時の重大任務をまつさ

まする好日和に誘はれ午が、第二日今日は順日に

何めたパンプレフトを手う説明を加へなほ懸切を

ゆいさころへ手の屆(中

通り日曜日ではあり朝來 すばらしい眠ひを呈した

内で開催第一日は既報の 殷鴨會は祝町西本願寺境 4杜主権第二回ストーブ

杂开

愛國鳩

を養成

モダンな育成会も建てる

近く献納、

命名

≤戦時の使

せるも異状なし せるも異状なし

京

全國各方面よりあおいだ國氏日本佛書場協會の機蹈により

る世 | 日午前十時日|十分より

育成一 納、命名式

出た情報は次の通りであつた 一二日正午到着直ちに経会 十二日正午到着直ちに経会

於原展

三時突如廣島脚に現はれ、水層機人後水中尉は、昨日午後

交社に入つた。五。

に続する任務6しく見に一泊交社に入つた。 五、一元事件

佐世保に赴く管

さころを實験して観せかされ、各その特徴のある がきころ挟きまでに陳列 場内は改良に改良を加へ た紙らしい型のストーブ が加はもつしむつた。 を迎へる同胞のため援身 を迎へる同胞のため援身 のサービスに努め、昨年 交するなご至れ 各具購入の良合相手さ つしあるが合明はい 悪せり

トープ、如何なる石炭物を配付し、如何なる 焚いたら目分の現在住 かごいふやうな知識を得 うさするものには絶好

等々の實物を出陳し附屬原設、切込、中境、境於 支店の電気ストープ南部 の各種見本も出陳され母兄斯支店の見斯ストープ 展覧台には炳濤は猟新京 強く必要があらう。 地内需安家渡しの値段か ら各級の得點なごこれ

丁等親切な使用法の印

はするとされなり、豪闘の試 学太の石油は揺を來年より端 では燃料破策の見地より臺灣 ある、樺太は樺太崎で目下編 揺登三十萬圓は目下査定中で 成中だが相常傾に上る見込で

臺灣. 樺太 大の現状にあるが一層回風に次の支持によつてますく頃の東着を終て民

衆思想の善導に努めるここと の重大さを述べて多少さも民 の重大さを述べて多少さも民 を感じ。今度パンフレットを課せられてゐる責任の重大性 州版して一段順員に受附して

四週間敵對行為の

發生無け

Ħ

ソ

の憂ひなり

の立場に立つものである。

の石油 大々的に試掘

負け博奕から 出刄を振舞ふ

市内三笠町四丁日本田園観氏市内三笠町四丁日本田園観氏

(吳十六日母國通) 南軍特別

廣島に現はる

滿洲憲友會

初の總會開く

田代司合官を名譽會長に

事變記念に結成

戸に内縁を付け口論の未遂に の三名は敗けたのを苦にし神

間催され、田代國東窓兵降司の別に用代司令官以下現役憲兵及び長尾満郡兵令せて三百餘名参集し馬郡兵令せて三百餘名参集し馬郡兵令で、劉衛、射撃等の競技を行びたる機議事に入り名譽等長に用代司令官を推蔵し東に「非常はに帰し現役在轉の別になく全々・勇拳公の誠を整する。 研京署目が發見し一味を逮捕

映画協すが主催さなつて長春釈京映画ファンのために高級

醉拂つて失婦喧嘩の末 ん服毒 ご命は助かる

ぎ込み雌&手営の結果一命は用茶関中を最寄の臀師にかつ が無いこ云はれるすばらい。 汗を握らしむろまた添へも こさしなつてよる何しろ空中午後六時からの1一回上映する き思ひあらしめ、破粕肚網手に 観るものをして戦場に在る如 トーキー「鹿の債糧」はいナル計組特作の空中戦オー 管祭の休日には正午から 今十六日夜か6明十七日

一味四名遂に檢學 開展した結果、神戸が、一人 開展した結果、神戸が、一人 の四名が、集合しカブ・精博を の四名が、集合しカブ・精博を 宗(CMI) 信カフェーベタが経営者川瀬 では、アーベタが経営者川瀬 は深義なる注意を拂つて居るの推移に對し米剥政府電局で 個し左の如く辞明を建した (ワシントン十四日酸巡班) 緊迫しつてわるが右の問題日ソ朝後は明らかに著しく 十四日國務省常局は右に

而して日ソ間の個保は今後 四週間敵対行為の健生を避 校の軍事行動を起すを欲し ないだらうから期初間の刻 ないだらうから期初間の刻 ないだらうから期初間の刻

迎へられてゐるから大人向目 一般から多大の別待をもつて あり名識ぞろひなので早く

東部浅草で

レヴュー界

に騙する限り米説は傍観者 物凄い空中戦映畵

今夜ご明雲夜長春座で 座で上場するファストナシ

事してるる の人気を脳

絕對無煙無臭品 質 優 良

燃價

料格

節

ナ

ショナ

ル

加へ十八日より是春盛で明賞 九一派の滑稽承揃ひの一庫を 当り添山のプログラムであ する事さなつた此外に曲技の **私撰の樂手揃ひである尚萬蔵** 好信指揮のもさに洗練された の人氣王千代姻家蝶九蝶呂 ズバンドは新界で有名な尾 静さ金澤次郎が加入 乙女座レヴ 業に當りジ ユー圏は初

大滿洲正 民衆思 義團 ンフレットを新出版 想の善導に 宮川美子孃 おめでた 日 關係と米當局聲明

(東京十五日時閾通)アメリ

単生である

響學生さして波米した中央大業して時朝し昨年十月日米親

た、嫉郎はカナダの大學を卒 スコアドの知し

分早組田舎女で開始され、結
対法政第三回戦は午後二時五

(東京十五日報湖班) 早 早稻田快勝 到法政决勝

森派ペルトライン

言 野 町

感網激讚 悲激壯質 十六

リチャードパーセルメス 此の映畵を見ずして 各城陸軍省御推賞感所篇引 映畵を語る勿れ! 發聲喜劇 發聲喜劇 アールターオー特作トーキー h 行 旅 38 3 化 騒 魂 動 行

(十七日は特に査で) 线十八 线十四 铁十二 長

美優と價表ぬら譲に他

一台 金二十八圓也 プ即買求めの節は是非一度観撃考 に何一覧を願ます〇

直製 實造 新京人船町四丁目廿九米 地 元 入船工作所

十七日

3尺3寸18斤10時

ブ 特長 手町

電二四二四番

中古レコード高價買入れます夜の阐欒に是非蓄音器を!

多量荷曽して居ります!! **新譜は仙店より** コロンビヤ甲根素音器 ビクター手根常音器

蓄音器に親しむ満洲の初冬

ライラック楽音号 マグナホニツク號幣音器 イスズ手提警告器

一週間早く發賣します 軍隊三一六一番 生、他に少し着へがあるんです

154

士の緊性も切り置かねば標践りま蔵機にござります。勉づ一艘其武

者が町段の尻押し扱すとなるとす

なが極天動の心に思りまして、此、 を通の割ではござりませぬ。

関時化診の間に離す

唸を生じて大評判

不況を外に大發展

慢かば燎トざんぶり

三笠町二丁目

鬼話二九四二三

診療受付

正午より午後三時まで

兒

科科

杏林堂醫院

堂脇サト子 電話三五三〇番

又方法もござりまするが、無険東

『殿楼・唐大権兵権だけなれば。

用人下役が其前へ出て・

せえませんか」

『オ、其事も風はのではない。 らば唐犬がへ覧者を入れて・郷ら せる事に扱さうか』

『左舞、伴の演ん共の中、歌歌』

疫肺小面温

動心の笑ると形べ

つたり斬り込んだりする際には行い。表頭から膨大能失動なへ場合

かない。何ういふ手間を取らうか

て他の援助を受け百事選成九紫の人 熱誠に動かされ

さ化して暫次に幸運に向る

金劉及實

のる十松の手に枕がへて

と言ったものよ。若し細本が、

ながらも大院が太刀を揮つて、 新れ』とお八重へ指揮。 女の後

釈然が他に聞っても。

外間の窓い

れ、家衆の難となつたる事は、自 らうとも、歌の内に居る女を動は

上の戦思ひ知つたか」

らせて、忠太大に記覧りです。

表の保護就せより

だいるたんでは、新石の個心思太 はに武大規奏者、姓に久米の平 逃げやうにも逃げられず。 (六十七)

大上に異と表には、五人だの見分 何としても遅れる事は時はねる 個人がゐるぞと言は以前り。6 が立たね。そのかのなる重要があった。 北後後置いては武士の一分 177日せて置かう」 「アフ田せて置かう」 火の如く腹り 立つた者も交つて、西野となった。 て、一同は腹間に集まり、見分の重 一方青山主服方では、主義かか

られずが先走りは控いべし

の六白の人 ●七赤の人 名春を負ひ衆壁 未マ辛ご亥が吉 べき幸運の日努力するに吉六白の人 大望をも縁成す 辛さ亥を寅が吉 算敵を受くる人謙譲を守れ 内が庚ャ玉の吉 内き玉き癸が吉 局は無常に終るべき逆運日 衆人の信用あり 迷ひに迷ひて情

是非御用命

支

2 manual manual

出揃ひました

新物いより

待ち

兼

の程願ひます

女男 株病消湯でお困り 大阪市此花區江成町 大阪市此花區江成町 水 森 堂 新京出張所電話二二二六番 泰夫出張所電話四〇人九番 東屬荷扱所 大阪商船株式會社 東屬荷扱所 電話四二三七番 電話四二三七番 ・一台の人 浄沈の別れ目に 日 七十月 十日八世月八寿

二人灰商船出帆

別するに至る病験怪我注意 て出来得る丈力を注ぐべし 翼破 大 丙 火宿 安 辰 禄 香×はう原米しあさる たるられれれ まんれれれれ 丸丸丸丸丸丸 ばいかる丸 XI 三等船客股票 (午前十 十月廿四B 十月廿三日 十月十九日 十月十八日 (大阪)行

乙さ辛さ癸が吉

新り頭用期間ごケ月) 「本」では、 一方、神戸間頭相の 大連、「一方、神戸間頭相の 大連、「一方、神戸」

市

配達は飛行式 日華洋行

食料品 電話三八二五番 は



金物の御用は何でも揃ふ店 度量 衡 省 種家庭用金物 其他金物荒物一式 后西脇洋 三菱町二丁目(演奏館前) 衛生陶器 本本ース物 ななな 生陶器類 を 数類 Zamminammanammanammanamina

スを 以 の さび (東京麻布) 多畑獺次郎 では少しも止らず、そこでいろ (の民間敷を漁りましたが、だんと、綱無は元進するばかりで全く経営の で流に投げ込まれてしまひました。

その「Melで料理の次に掲載の告日を掲げて世の多 や婦人雑誌で大評判です。 で治した醴験は健康雑誌

時計販賣並修繕

落床在 類各種 豐 番部廠

山崎齒科 中央通西公園前

0 醫條二東京新

時間 診 療 午前八時——午後八時

電話二九五一番へ 斯京蓬萊町二丁目十九番 松本洋行





ラ洋へ 1名 の 報告を 見 点 注 和 ・ 申 計 報 建 足 道 帯 世 通標和克新

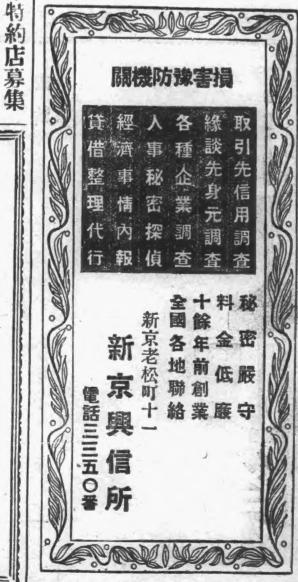
店支京新川森一 元 造 番八〇八三話電

> 電話二七〇三番 院長醫學博士 米 炭石

松 電話二五五二七番 茂

眼 鏡 式 (郵券二銭要す) 前校學中野生町寺林區成東市阪大 所業 エドイロルセ川市 番六二大(77)寺平天話電 番五九二四七阪大替振

入院隨時) 鼻咽 主堂 しま 科 專門 P 吳服 電話二五三五番 店





心之を可決する事になれば

はかあるこまが明白まなつた。 保管関係の結果まなるもので は変員食で短期休食の妥協的 は変易しないは無期休食を動 もすれば各方面残に小國側か も容易ならね反對を受ける情 事長11: が真剣に復 「おかは顔る疑問で事實上無明 「なれるか」 「なれるか」 「なれるか」 「なれるに至った」 「今日の店 収委員ずの

ツの脱退正式公電で

が外務省の聲明

方針

は

9

である各級の主要代表は大脳 直ちに再び短期休會に入る即 分明日の一般委員會限りでダ らから更に休曾後さなるも 一 去るものご見られ

告らの駆動に建れして見る

胸脱退によって生じた事態

トラー首相が必ずやドイテかへられ、二等談さして今回のとってい、二等談さして今回の

如さして聯盟脱退の大事を(ベアリン十五日最國通) 賀ミ激勵 したヒフ である ヒ首相 ~ to

暗影

でするものし加くである。 依 でするものし加くである。 依 でするとのに対することはない。 先づ列國の反 を特にプランスの態度を見値 めた上で徐々に方策を講ぜん ルサイユ條約其他を犯して再つてドイブ政府さしてはヴェ

今の場金く持つてゐない 佛内閣に

役費。衛生課職係の病院増設

デクート銀行頭の入京後の日

脱退した今日ドイラが底に軍はなかつた而して軍縮管職を

備を質現せんごする意圖を

首相を微励してゐる一段デイで支持の職程が幾千さなく殺別し、何れも「允すこと政府の職程が幾千さなく殺別 ッ人はラデオに新聞に各國は

にはフランスに異常な衝動 脱退はフランスに異常な衝動 関の運命にも暗影を投けかけ である

頗る冷靜で、十五日は

一月、宝一 作権行されてかったが妥協案さして結婚なかったが妥協案さして結婚も 立に常つて

る君夫れ歐洲一部の新聞紙

に引頼さ十五日午後重ねてへき軍縮會職得導委員會は午前を履行すべき中を決定すべきない。

態度に飲き改めて次の如く

府が戦闘な

調を脱退した旨の公

関あるが此の際日獨福機論を なすが如きは早計だ今後は 質際に世界を支配するには 質際に世界を支配するには 関いて期間以外に新しい副

に戦禍に見舞はればしまり に戦禍に見舞はればしまい この際日本は歐洲政局に對

必要はない

代表並に歐洲

れる帰盟及び軍縮會聯各

軍縮會議休會

農相と

曾見注目

究案を建一致する歌句にして

乘

事實は無期休會か

今回の聯盟並び

リヴに軍

受化によって何等我のの受化によって何等我のの受化によって何等我のの受化によって何等我のの受化によって何等我のの要と受けたが今回又强逸が聯盟及び軍縮會議から脫退するここになったのは大なるとこになったのは大なるとことなったのは大なると、而して日本の聯盟及軍権會議から脱退するここになったのは大なると、而して日本の聯盟及軍権會議として日本の聯盟及軍権會議が成立した。

提っる軍部の具体だと、連用は環境電局をして機相に 一作成一ないのであ する軍部の具体変を

る、従つて五

相自職後、國防の交に属する 機構機相さの會見は非常に注 後機機相さの會見は非常に注

を許可

穀類の輸出

消し。右は即日實施の旨传示 により米及び穀類の輸出を許 により米及び穀類の輸出を許 に於ける『ネンド』手續を取 に於ける『ネンド』手續を取

右の内主なるものは沿段の最上に比すれば約五倍に相當する四百八十周囲が承認された された 銀行團滯京

日程變更 一號で乗京する日本シン

△十九日 ピン行

丁し、經理部査定の三百八十が、本日午前の會議を以下終び、本日午前の會議を以下終び、本日午前の會議を以下終

大湊、旅順兩要港部

が、十六日軍令を以て海軍航空を潜かない事さなつて皆た安港部には電分の開発軍航空 佐伯灣にも設置に决定

向大分縣佐伯剛にも航空隊を 命する事に決定してゐる 無為子は同社/長中村為三郎 (大連十六日發暖頭) 貴族院

(大进十六日最 X M) 柳原曲 た同道豫ねて奉天に設置すべく計画中の工場に属する實地 戦級のため十六日入港の「は 戦級のため十六日入港の「は 事天に設置された百萬坪の 工場地帯に内地質本家の投 すでは製版印刷の分工場を

段領する事さなった

榊原氏夫妻内地へ

新築場築するものが表しく多くなつて来た。各兵祭、衛戌 病院等の建築は別さして最近 時市商電區域の中心に新に彪 大なる四層種の一大ビルディ 大なる四層種の一大ビルディ 大なる四層種の中心に新に彪 を据ぐれば磯酸の建物會社は 日本人の街の中央に数十軒の 日本人の街の中央に数十軒の は深を新染して邦人の住宅框 を観和せんさし日本赤十字社 展に律ふ郷務課籍係の郷校増右の内主なるものは沿緯の發

梅園篤彦子

ドリヴィエー氏對蒲投

操型される

作昭和七年二月五日皇 K入城 を哈市在留の我同胞は支露人 の軽迫下に精神的にも物質的にも物質的に 皇軍入岭直島の秋況にあり除 に皇軍入岭直島の秋況にあり除 に皇軍入岭直島の和きは何時 が 人は小さくなつてしまひ我 であることが出来なかつた

並北端の果に今日は投くも我はないか、 更西比利亞州征雪 はないかった 哈爾賓 こさは出 米 なかった 哈爾賓 に接する

本人の機嫌を取らうさし、流れの根據を取らうさし、流れの日本の取る英して日本の日本の歌を奏して日本の日本の歌を奏して日本の日本の歌を奏して日本の日本の歌を奏して日本人の機能を取らうさし、流活動宮

中市在留日本内地人の人口は大正八年以降三千五百乃至四千名の間を上下し十数年間均千名の間を上下し十数年間均大正八年以降三千五百乃至四月末には月数千四百四十五。人口三千九百九十三名であったが事要効要さ共に根然従来の配線を破り昭和七年七月に

暗奈工事中であるが尚益々生 ら市日本小単校は目下急いで いまれば、 の就興見資歌・敵増し遠に七

改築しつつあつて志士の碑北 も中外紀人盃が耐後の筍の加 く市内の各層に家屋の新祭。

亦市の北部に廣大なる歓地を

せつつ大道を活歩して居ちで 馬の大学は日季族を風に節か

「Bの丸」を願し、道行く水社、商店に至る迄屋 上高く

官衙學校は云はずこもがなる

前の善男善女が敵増し、 吟留 右の4日本小環校の夜事に於 賓の銀庫通ャタイスカヤ街に満の善男等女が傲増し、時間

の激増

事變後在留邦人

柳樹脱退に飲き食疾院側で

く軍艦族を難じつつ松花江に の工法の帝國軍権はマスト高

街の路人の乞りが怪しけな日 語でお客を誘ひキタイスカヤ

でも戸数千四百八十六。人口の配録を破り昭和七年七月には労留民命に届出たものでみ

が新築され向謀に終築中であったが昨 第一軒なき炭野であったが昨 第一軒なき炭野であったが昨

ある、ワシントンロンドン 會議に暗影を掛けたもので いない。 がは、ドイフの脱退は軍線

[11]

たが一九三五年の會議

へ他山の石ミす

意旗

見る我等

0

はきうであらう。

日本の軍除

るではないか 鏡を愛用し其思彦を蒙つて

歩兵第0000線

岡少

脱退しやうさは思はなか

行き着くさころへ行

イフが軍縮や郵間まで

26

今

日の哈爾賓

奪職綾を発るる質の護符さしすのみに止らや満州人花が掠

受えぬものがあらう で行く様を眼のあたりに見るの時りを嬉しさこを感じ母戦のあたりに見るの情しさこを感じ母戦のあたりに見る

月に内り七千名を突破し七月末には月敷千八百七十九戸、 人口七千四日四十二名に達した、尚此外に未届の者が非常 に多いか6現在哈市に居住す あ日本内地人の人口は一萬を が入旅行者等を加へるさ一萬

事變ら

部では左の加き観測を貸して告来者のため詳報を待つこことは、

つた我日本も聯盟の給外に

直面し期間は愈よ微力さな

退による我們度につり協議を予機田次官、吉田軍務局長等予機田次官、吉田軍務局長等の機関は6

き點もある。ドイフの脱退を的ざなし拒否せんさする

で歐洲政局は重大な危機に

策の相談を行つた いっぱり ディッの 帯間及び 収縮 自己 は後に 学 よい、マグドナンド 首相は十五日 夕刻別邸 よりロンドンに 時来し、 直ちにボーンドウキらが、マグドナンド 首相は十五日 夕刻別邸 よりロンドンに 時来し、 直ちにボーンドウキらが、マグドナンド 首相は十五日 夕刻別邸 よりロンドンド氏の出馬を製造する線 が起つてるし一部には早くも関停者さして太國首相マグドナンド氏の出馬を製造する線 が起つてるしてンドン十五日後続通) ドイツの 帯間及び 収縮 自品 脱退後に 伴よ 欧洲政局の緊張に對

に暗影を

定する程の價値

に至つては之を机面目にが事前にありたりさする

停役さ

般委員督に各脳政府が獨選の

呼聲高い

7

ク首相

滿鐵地方部豫算

四百八

從來の約五倍承認

ドイツの脱退に關して

善後策につき協議

日本 りさする説 中一 等かの原解

る事を弦に指摘する

我海軍當局の意向

ず職田次官。

肌空隊を新設

出帆の「うすりい」丸で上京 來連

は四、五日間新京に滞在の根が傷に到着直もにヤマトーを横山洋順氏は保行機で今長衛山洋原氏は保行機で今日を横山洋原氏は保行機で今日を横山洋原氏は保行機で今日の大きない。 協智代表アンドレ、ドリウため滞連中の佛殿経濟教展

収容すると 収容すると ハンピン観消醫院新築費三十 慢費等で一時通過を危まれた 在市代日 午前八時三十分超 東軍影線長、影線副長、影線副母官、駐礦海軍部司 会官訪問。午前九時軍司令 △十六日 午後七時三十分新程は左の如く變更された 京師者大和ホテル宿

総組合の統一さ其の擴大の件 に於て開催し國家社會主義券 成會歸は昨午前十時半傳補院 特と目的さする全國代表者結 中前十年四十分。 財政部訪問表、次是、滿城河本理事訪問是、次是、滿城河本理事訪問時三十分執政府訪問而謁

(東京十六日韓國明)日本に

表者會議

國家社會主義

精防主催數迎午獎會並發校 自正午至午後二時、商工會 年前十一時、中央銀行訪問 午後二時三十分、外交部訪

谷種印刷き製本 印刷機械及材料

特別

萬歲界の王

千代廼家

如小賣 北原紙店

の間にいいる。

呂

等を決議するごころあつた

上海々關

午後三時、市長訪問 传三年三十分、 實業部訪

大時、國務總理歡迎宴(大林行、 甲後四時歸京、 午後(大和ホテル) 侵六時、中央銀行歡迎宴 、城內、附屬地見 、 國都建設局訪問 門田警部補暇 乞に來社

年前八時四十分へ 対車で赴任するので十六日暇 知車で赴任するので十六日暇 を接換に來社した 新京警察署保安から開東聴警

人事往來~

料場入 Ÿ

内地から百家族 移民を呼寄せ 通遼縣范戸燒の天照園農場 0

を募集し編東州内大房身に於いて農業質習を行ひ今春鮮氷 明を待つて通遼縣范戸鏡〈鏡 家店驛南方五支里3 に移住し 定天照園農場は其後著々成果 東二次移民計畫を行ひ、來春 四百名の移民を行び満洲の季 候風土に馴致せしめ通道縣一 様風土に馴致せしめ通道縣一

れは私共許りでなく内地の資本家は皆この不安を持つで居ます。今度は精東軍職の動を聞いて見たいさ思ひます。内地の政情は例の五相。頭や岩槻總裁の演説等相。頭や岩槻總裁の演説等相。頭や岩槻總裁の演説等で可以り險悪な繁行の隊で です、私共の零さしてはエ すがこれは雷島で許さぬ方 すがこれは雷島で許さぬ方 は将来欄州湖の課税。 行政 は将来欄州湖の課税。 行政

當る十八日より二日間 座女乙

更に大々的の開墾

ヒユー

軍人學生

◎前寶割引券あり

なる事で、ことに若眼した、軍 **する事は燈を見るより明らか** 新京建築界に一大恐慌を招來べき狀態を持頼せんか將來の

八和图

が〇〇しつもありこの悲しむ技術拙劣ならインサキ技術者

農安のペスト

慰安劇

朝鮮青年會で

白衣同胞

相變らず猖獗

農産出廻期が最も用心

股警部歸來談

地十六日午後六時から新京普通県校満堂で緑嶺朝鮮青年會 東催、新京朝鮮青年會、新京朝鮮人會後援で在議同胞戦安 朝が侵された入場者は定測量 から曾揚へ押しかけた、劇は 悲喜歌劇七、八種で八時半暮

尚に防疫班を設け南下する同班は第二段策さして泰弉

来た。

大多忙を極めこれに仲つて同 薬界は素晴らしい活氣で共に

事に近く交渉するこさになっ 中半で同院卒業者は瀟加國政 年半で同院卒業者は瀟加國政 に近く交渉するこさになっ

であるが詳細は長男校事務室 に問い合せられたいで、なほ 講師は軍部、講洲婦い商業學

界に是非必要な

石尼をつけ

の単科をも脱散する 一當分 みで順大他 みで順大他 より間校の運ごなつたが 長さした新京工學院を校立道路工學博士際母務古氏を

京公學校に於て午後五時より



大連の金庫

を増加して日夜不休の活動を

のもことを十大日歌人特別後 見し大騒ぎさむり大連署団法 原では、犯人は内描にありさ し張複の研集意外にも去る立 月元階級理事長遊摩精兵衛氏 の紹介でキテルに駆はれた物 の銀行小切手手帖が盗まれて マトルテルの立横にある大母(大連十六日登嗣通)大連ヤ

の包牧

新京郵便局では十五日より来 州十一日窓外國郵便料金を確定す 本三年間の郵便料金を確定す 本三年間の郵便料金を確定す 本三年間の郵便料金を確定す 大事さなつたが、それが低大 が選信局より宮崎監督官がわ

説明を聴く菱刈將軍 きのよ新廳舎の定礎式

新いての世界に関係とは、100mを向くを刈る日 ・田田の日に対いて地大なる中間大をかけした ・田田の日に対いて地大なる中間大をかけした ・田の日に対いて地大なる中間大をかけした ・田の日に対いて地大なる中間大をかけした

国

日

で宣傳ピラを市中に撒布し及 を窓で監験を行から公果校 た、常日年前十時から公果校 た、常日年前十時から公果校 を窓で監験を行む終つて預防 を窓で監験を行い終つて預防 0

確定をいそぐ 育防除急が各戸を廻り防火注 食事項を配布ののち同三時か なほこの日新京署保安保では 全署員を召集し各戸の鰻房機 ををなし防火の萬全を刷こす

新京局大童の活動 てゐるので目下殿様中である 北鮮記者團 湯崗子小匪

警官直に撃退

日も今明日中に到着の豫定で「ハト」で着京した、他の委職別関係士が追加され十六日

約三十萬国を以て二ヶ年間に央定、第二項については呼費を常設設額さして存削するに

新春社の瓦斯ストーブ8ヶ谷 開電支持の電気ストーブ、瓦 開電支持の電気ストーブ、瓦

七日は午後二時より

も大體既報の如き頭觸れで口り交数部で開催されるに決定

で第一項の實施のため委員會の發刊計畫の發刊計畫

本側委員には京大名譽教授内

十八日。十九日の三日間に目

及び頭翻頭き協力の第一回輸託料、外務省副支女化事業部

超祭列車に試楽し、十六日年北鮮記者圏一行九名は京器線

軍用犬に就 に於ける

朝でを安心

買

る店

ます、番犬は滿輩犬の最多飲を占むらものでありまして体 個彩大料像であり体高二尺内 根が高く且細いが垂れで迸り ます。尾は太くで長く一般外 側が粗野であります。毛は常 生し毛色は黒色が多く黒褐黄 他も少くありません。父体を

社大きなものになりますこ三十貫を超のるものがあります。 本に個た犬で腹が発き上り体 超細量く顔も赤細長く鼻の先 が尖り口角が深く切れいは小 をみ事速く用動軽快敏能で大 をみ事速く用動軽快敏能で大

举春間吉 五 男通殺市 月

四

稱功而 加藤與之吉氏の二 ム大山寺

闘事の 行會 步

ベスト病を

新京工學院

來月

日開

唯一の日滿技術者養成機關

夜間、

公學校で授業

があるが目下の歳夷から南

南下

するからこ

球部の本年場納會を行ふが露出日の神管療を利用し國保野 國都建設見學

一大思想!である。氏は適防思 一大思想!である。氏は適防思 別すること二十數年で民間斯 界の第一人者をもつて知られ 安護要選司令官。小磯陽東軍 登議長を始め軍部名方面から 世界の動きさ日本を貧流するお功力義典氏の講演は演列「お助力義典氏の講演は演列「お明かれた」という。 柿に貫通統側を受けた、急報 て巡査前田 答─氏は左膝部前 て之を撃退したが本戦闘に於に急行し賊さ受戦約十分にし た湯崗ナ警官隊は直ちに現場 により戦山より應援除出動し いも早く統廃を明さつけ

を刊行 **荷朝實錄**

ぜひお見落しのないやうに

昨日も終

日大賑ひ

といった。今十七日は中上映され何れも好師晴々たる

新京

一學院

◎豫科前期

◎本科第

一學期

土木科(證

業及本科

生徒募集

授後

々特長があり間各の機擇にも

の二回上映である

◎日滿人の最初の工業學校

た服部宇之吉博士は大和ネテ洲文化委員會組織の以來講し 解女化総務の第一歩さして崩し年天特電子六日健師通)日

瓦斯ストーブも相當豫約されむすんだ数が移しいものであ

原料石炭が一順競らするか一株に全然白紙であった採炭の

うにもつて欲しい は一斉に店を閉づるかるもの つもりで見扱つて後悔せぬや うにもつて欲しい

後草レビュー團

乙女座開演

劍道試合

昨日の成績

本洲 主 新何數術語語題任長問京 人國司司新新新疆國工

新京歌游歌 二技術處長 新京歌游迷教廳長 新京歌游迷教廳長

数数数数 工工工 原學學 士士士 鐵鐵鉛線

道論單二技術

門則請求あれ!!

日間 二〇二七番

(新京公學校內)

八徹底を期し

消防隊と保安係が

萬全を期し近く大宣傳

氏が避雷する管、肉一行の氏氏が避雷する管、肉一行の気内役は吉曼戦道の映岡

先び第一に清朝實験で四庫 るこさもなつた、完成にはむのたが四庫全費は後週し 坐費を複製刊行する豫定で

大化事業部 に入り十八、十九の前人内藤博士も加へて 司のセンオーストープ、天野 見て置く必要があるう幅昌介 見て置く必要があるう幅昌介

に入り十八、十九の兩日は午 前十時で午後二時の二回に分 協議の主題目は 帝店のセンロッストープにエヤーストーブ、資洋行の 本溪。『神神行の』

コフトーストーブ、水上洋行のオ上式ストーブ、入船工作所のナショナルストーブ、 和洋行のエイコーストーブ、 要利號の設神ストーブ、 様行のフクロクストーブ、 様子のコクシンストーブ、 様子のコクシンストーブ、 を が は で の は の に の は の に に の に に に に の に 。 に の に の に の に の に の 。 に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に

| 新京商業學校

令在本 久春 次春 次春

職東軍交通監督部職道技師工事士 國道局計画科長 工事士 國道局計画科長 工事士

白江不

田馬

宗 要弘龍 祭 稔

改雕

森田廟子、岸本梅子、木村元子、ベビー正ちやん。タヤズバナ、ベビー正ちやん。タヤズバナ、ベビー正ちやん。タヤズバルの一角が高い、山本勝美、指揮を開始を開始が、テヤップリン松棚を開かる一代酒家蝶科、八千代、宮奘・千代酒家蝶科、八千代、宮奘・千代酒家蝶科、小登美・十代酒家蝶科、八千代、宮奘・千代酒家蝶科、八千代、宮奘・千代酒家蝶科、八千代、宮奘・千代酒家蝶科、八千代酒家蝶科、 等一園で和餐券は割引がある な人學生は半額、レビューダ ンナー、秋月富美子、次川京 子、吉田初子、大谷富子、平 尾獅子、知時子、大谷富子、平 尾獅子、川口富士子、三浦み さ子、河崎よし子、林美津子 森田和子、岸本梔子、木村元 西部建設前士木利長 工學士 鉄線 国道前治水科長 工學士 鉄線

酒等上 木醬白 炭油米 H

日は中前九時より別京商業界に移り河都建設途上にある駅に移り河都建設途上にある駅に移り河都建設途上にある駅

ものでないこ云つてるる。 一月には消息を断つるこ 十一月には消息を断つるこ

既作物の收穫運搬期に入れ

近く新京で講演

は去べ去日から祝町西本願寺本社主催第二回援房具展覧會

は去へ支目から祝町西本順寺は去へ支目から祝町西本順寺以来押すなくの大盛况 明舎以来押すなくの大盛况 をつづけ始めて備別の冬を迎 をのがいるとの大盛况

滿洲文化委員會 知り名店それんと購入契約を家屋に適するかを買物によりが現在自分の住みつくある

ら開く れてゐる。晩秋名域の日和もも凡その見常もついたさ喜ば

けふか

(O印 性語) 〇〇糖井 神常祭休刊

までの戦績は次の通りである は十六日平後四時新京商業事 での試合は開始されたが五時 での試合は開始されたが五時 明十八日代から二晩長春庫は の一里であるが満河にあこが の一里であるが満河にあこが の一里であるが満河にあこが の一里であるが満河にあこが の一里であるが満河にあこが はをもつて塩に高銭界の銀足千代 西家県九螺呂九も特別加入、 始ましろいものを選んで上で の主なる幹部は左の通り入場者 しろり という は で は は いっこう に いっこ

6新京總領事、地力事務所長 開始されたが當日清津府尹か へず、玆に四萬府氏さ共に 密なるを無ひ哀心歓喜に堪 酸に當り意々相互の關係緊 次の一様な祝唯が 待望の煖房展も 我の祝賀電 五十余名一番乗り 直通で 祝杯を奉けて貴方健根を事 日限

京圖

權威者功力氏

で同盟の意を設するる共にない官民一同を代表し職人ない官民一同を代表し職人を選んを指する場合に本地 貴地の御発展を祈る

職道職係者多数の出迎を受け

右募集す至急來談の事

(面談午前中)

法人新京賽馬俱樂部

る平辺 単を打つた お ま 機関の、地力事 機所長の 新 ま 機関の、地力事機所長の

栗客を満載し十六日午後四時車、清津競並五十二戦列車は朝鮮配者郷始め同島建列車を朝鮮配者郷始め同島建列車を 新京に着く 高級映ぶ鑑賞會主催ファストナショナル肚干催の側の債務 低賞會は昨十六日年後六時から 長春座で開催されたが、見に角間駆さなつてるた映画だけに定期前から料々を開業がつめがけ忽ち大入を占めた映画だけ、次が同計特作トーキーを収録が発に、次が同計特作トーキーを動成け次が同計特作トーキーを動成けた。次が同計特作トーキーを表がにある。

曉の偵察

▲東三條通り三八番地川越孝

競馬從事員募集

日給國幣

好評で大入

新京 十六日午後 通初列車では清津新京側を乗 り通した旅客は五十餘名の多

話十五日清輝被

最初の列車

(大阪)武吉賀 (大阪)武吉村

つた

保入間郡高麗川村で逝去した ので在京の友人知己も相寄り 十七日午後13時、曙町大正寺 十七日午後13時、曙町大正寺 で追悼者を執行することにな 古川タブさん、十四日午後一

は二度一成品十九度、日本の製造、最高十九度、日本の製造、最高十九度、日本の製造、最高十九度、日本の製造、 周治氏、一男淳さん六日午前 十二時五十分出生 天氣と氣温 最まの

十一時出生

光氏四男飲助さん六日午後

勿便兒種三年)

市政公署は各職係機額を連絡市政公署は各職係機額を連絡 に終ける百新館 スト防疫狀

の工費を見積り目下建設中 1、患者運搬車 日下大渉に往文中にして木 月二十日電話には暫荷の見 込み

れば迷野本者及甘物養聚職 に数報することを破棄せり (市内管)

を明するこさに競決責託事を明するこさに競決責託事業の上陸技上の完整を明することに競技との完整を明まる。 項左の切し の什の百斯館防疫には 九月二十日年後二時間四 1 配置人員賢師二名。 北水泉検疫所に同じ

> 往女中なるも本月十五日を せり(炭酸パラウム)目下

貼布の件

・二黒の人

揖折れ帆破れて

海洋に漂き月の如き凶悪日

の良運をも収逸がすに至る

△野商遺稿、故泰東日報制書 特額競子平吉翁の浜稿を振来、 特額競子平吉翁の浜稿を振来、 機種樹間答、精請、拾遺録票、 大陸を検問答、精請、拾遺録票、 大陸を称、大

●一白の人 良ひ晒りになら ゆきて焦慮すれば膨に不利

上。其の

祭廳及満職で協力機安方町 水泉嶮疲所の設置の作 監護別健康者一時收容所 毎日の受験人員一名乃至

に検疫所を設置し機安方面 に検疫所を設置し機安方面 大同二年十月二日農安方面 ふ、其の方法及 本署は十月五日名官勝に配 付首都特疑線に於ては所管 等級署を經で管内一関に且 りベスト領防官領ボネター を要原に貼布せしめ一般氏 来に動し自新篇論防の観念 を挑發せしめたり を挑發せしめたり

怜疫のを料置し最安方面

さの残交後要略たる水泉に

2 通行人に耐する措置は前で名。(小会陸衛生組合名) 森洋行 新汉中央设 四八 · TEL 3873

卯で内で交が青

日目上の言葉に使はるべし

日心等七幅に分れ雪庸翁の哲に且の第三編以下は九ポ七百二十六頁 の満版・装領の大册子時 は多事多端の漁券に於てこの は多事多端の漁券に於てこの

巳き未き癸が吉

配置人員發醒二名、助手

2

記水泉崎疫所に同じ

七赤の人・運気其だ好まし

あり定價金和風量行所大連市あり江湖に一歳を推奨する値

温を測定し三十七度五分以氏名。年齢尊を聞問の上体

し(但し疑なく

大同二年十月七日常門方面、王家皮舗檢疫所改習の件

態の疑な合者は

スターに同じ 衛生官傳映満及鍔浜に翻 乳薬平明さな方病医離注意 九紫の人 分に安んずれば

打員かさらし衰速の日

直り衛生映画及韓漢大會を西四消街舗春毗影院に於て 百断篤豫防官傳の一端さし 百斯篤防疫會議に関する

聞

四年のパラブノン建設す

お靴は

300

-

(四)

の中にかくれてくれ早くく、あの切だ、君々、早くく、あの切

出たら駄目だぞ」

收容所等を(建坪二十一般の

3 監視無難服用の置い 等は天幕を握り之に置つ 等は天幕を握り之に置つ

北水泉檢疫所に同じ

通行人に関する推躍は前

八名位なども幸ひにして由にある牧容人員は四名乃至

二名

人員醫師一名、助手

の受檢人員は三十名

適切なる措置

疫を行ふ、其の方法及狀況の入來者に動し臓能なる險

に帰疫所を投資し窓門方面

フジオ

後五、〇〇 小供の時間 五、四〇 ニュース(季) 五、四〇 ニュース(季) 大、〇〇 赤京より) 大、〇〇 赤京より) 大、〇〇 二ュース(季)

五島一郷民は して来まし

中線量はおそろしい目つきで も足のつま先まで見てまわり ました 「ハラ、シラ、ハラミは何だ」 ユギ君は心配でたまり 分つた分つを強いばかりが日 「五島、貴様はよくやつてく 五島一等英は無行題で含ふ 本軍人
写中ない。よく中
つた
」

文さんは角質がよくなりボー 上等兵になりました。 上等兵になりました。 二十君も今は一生懸命勉強し

於て百斯篤紡疫に関する協 同

でうなる事かさ。今にも飛びにさんだ事になつて仕舞つたにさんだ事になつて仕舞つた 出してあやまらっか知らご思

百

「えつ、この靴?嬉しいなあ

ね、大は少を象ねるからね…
ゆし大きいが、まあ我慢して
ゆし大きいが、まあ我慢して

「靴がぬじたんだよ、僕歩いちやないか。あ。あんな所にちやないか。あ。あんな所に

ばねばならぬ事を知つてゐる「貴様は帝國軍人の名譽を由

たんだけご・・・

「何んだ、ぢや、今度僕が結れんだけぎ・・・・」

らべからざる事、終り」 あんじ、随劣、食汚の飛鳥あ いからざる事、終り」

社島一等兵はサブサご粉を内

度は大丈夫だ。ほら歩いてご

ばねばならぬ事を知つてるて、情は、帝國軍人が、名譽を称

畑か

「まあいいてからはき給へい「えい」・「なかいいてからはき給へい

臭が? 守よく並んで参いで行 乗つてゐる機なポリムヤ君さ 乗のである機なポリムヤ君さ

「困つたなあ、すつかり使つ て仕舞つた……ぢやね、君。

「清い……」

おなかか

5

「靴はごうした」

がさい段でかられる

けて見ましたが、町で、オシルボクフトを探して金入れを開

でを歩いて御覧」 でも歩いて御覧」

ポーニャ君はなぜか分りませんでしたがパット(フェ豆畑) の中にかくれました。

を浮山いたでいたのでもう

「そりや氣の毒だね。それぢ

#京日本基督教 #日曜県校中 村

一者、我を忘れて、腰から上を 五島一島天が、夏畑の中をラ

、ちや又ね、さよな

すあ五島一〇兵は少っなつた 豆畑の中から飛び出

五島一等兵さいボーニヤ君は 見るみる内に顔が眞青になつ

近代的嗜好にピッタリ合つた!

嶄新な生地ミ柄ー豊富入荷!

都

0

魁

本を服 御用命は

材洋料服 商 松 田 意話二一 洋 四

析京三笠町三丁目

根公会技術の表(第) 胀 幽軍

行

地

關東軍

より八年型多數御用命

發

的

ルトライン

室町

五十萬分ノ 同同二 部

國幣

ニナナ

十五五

九、〇〇 成 資 (東京より) 寬城子南嶺戰正史其 他 地 圖 各 句

護國の楯

(題|形量な)

仝ヱハガ が寫真帖

元資捌店 斯京吉野町二丁目世四

疾 脫 膓 骨 臨 疾 -商

患

3

温

淋菌性諸疾患 梅毒性諸疾患

一般外科

梅ケ枝町十四番地

淋巴腺炎 整形 及 炎

電話三四九三番

の一本日で物類

のもの畢竟この三點に歸着致します 柳天下の爆發的激讃を忝うする所以 高最界斯 経 解済なストーブとは所謂熱効率高さストーブを が率は八九・五四%と言ふストーブ界空前の最高のも 効率は八九・五四%と言ふストーブ界空前の最高のも のであります、とりもなほさずセンオーが経済的スト ーブとして普く江湖の経識を擅せ、にするもの敢て偶 然ではありません。 たの聲價に置かれる事は畢竟その最高品質の御認識大の聲價に置かれる事は畢竟その最高品質の御認識と、センオーが常にストープとして最終。 最高の品質が最大の聲價を置らす事は寧ろ當然 本政府 いさ下め求賞舞でに店約特名下 三 共 洋 行 が 茂 洋 行 が 茂 洋 行 が 茂 洋 行 大信洋行新京支店(原序不同) 登錄 永和 號群店屋行店 野町四ノ九 日本橋通七八 東二條通三九 島 通四〇

理滿洲區 施市山縣東二十三 雅祉

昌

事文 八島 道(電話二六九七巻) 李天千代田道(電話二七四九巻)

新京日日新聞社主催第二回燈房具展覧會場に於て實演致して居ります

是非一度御高竈の上御求めを願ひます

體の皮膚呼吸の機能昂進と延いて到る所以は 氣象的影響による人共にとみに身心の爽快を覺ゆるに朝なる靑空のもと 氣温の冷却と 力萎え 配するとせば して 暑熱は最も不健全なる生活環境 文化の向上は絶望の淵に沈 高温と高濕とに悩まさ ころ! るを ころである。 は全新陳代謝作用の更新とによる の祖國は天惠の豊 體はこの秋に於て ものであらねばならぬ。吾々の肉 得な 狀况が 冷凉の微風 大氣の高濕は 活力衰へ 1. であらう 衞生學者の指摘する 若し炎熱熾くが如き おそらく國民の精 わが國土全般を支 豆かなるものがあ 別に沈倫せざ 6一掃され 明 暑熱によって れる日本

> 料として 恢復 これ 衰退萎微せし細胞機能の 優秀なる世界的補血强壯 配するに ヒンを主成分とするブル 既往十數年間定評ある鐵 かっ を如 要求する 最も合理的なるな 活めの 質に物語って 力の充實 シー 特に强調したきものは ズンに於て體力の 0 食慾増進は 2 養補給を がプロタル いめの祭養 るではな トーゼに

ネオブル も云ふべき血球産生の母地 を促進する 有するを以て のみならず 新鮮なる血球の産生 新鮮なる血球の産生 諸種の原因による を豊富に含

堂々壹萬千餘坪の

大工場にて製産さる

活用

查

神經衰弱

健常者と

別ネオブルト 分を以てしたる たる 新補血榮養强壯 强力造血促進劑骨髓成 -ゼ錠は生命の源泉と 治療劑たるのみならず 敷倍加せしめ得るものである。脳を明快ならしめその作業能率を ヒステリー等に甚だ好適有効なる 先づ 肉體組織細胞の活力を賦與し頭 し成人にあつては血液増生と共に 豪快なる肉體と精神の躍動こそは 天高肥馬の好季 全身に横溢する 秋におくる ネオブルトーゼ錠! れを求めねばならぬ! 小兄に於てはその發育を促 一錠のネオブルトーゼにこ 精力減退 消化不良

生命の源泉(冊子)無代進星 三十日量 五千錠入(風体用)二十一回 一回五十錢 用量大人一回四錠 一圓八十錢 BLUTÖSE

被 京·京 東·店 支

NB-139

\$ €-\$€\$~ \$€